

友だち募集中

全厚労公式
LINEでも
ニュース配信中!



全厚労ニュース

全厚連 全国労働組合連合会
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日
https://www.zenkouro.org/

決意新たに24年度も頑張り抜く!!

全厚労第72回定期大会in仙台



9月13〜14日、全厚労第72回定期大会をTKPガーデンシティ仙台駅北にて開催しました。
岩本一宏中央執行委員長が主催者あいさつ。24年度診療報酬改定での「ベースアップ評価料」新設に関して、全厚労がかねてより政府へ要請していた「労務管理評価料」の訴えが、一部取り入れられたと強調、さらに改善・引き上げを求めたいとしました。また改めて「増員署名」「統一行動」「春闘アンケート」の3点セットの取り組みを呼

びかけました。また日本医労連の原英彦中央副執行委員長に来賓として臨席いただきました。

「一言署名」で政府を動かす

活動総括と情勢を岡野学書記次長が報告。秋闘で取り組んだ厚労・財務大臣への「一言署名」は最終的に7247筆を提出し、普段は会うことのない厚労審議官や財務主計官へ直接、要請を行えたこと、全厚連へも全中執参加の要請行動を秋に1度、24春には緊急要請を含めて2回行い、全道県で「ベア評価料」活用をさせる成果を得たことなどを強調。方針案を大栗書記長が提案、「生活と医療と平和を守る」全厚労の出番を訴えました。
討論では、女性・青年などの各専門部がパワポを使って活動報告を行い、各県からも積極的な取り組みが報告されました(2面に詳細)。
総括答弁で、大栗陽書記長は、「人手不足を解消するためには、まだまだ賃上げ額が足りない。手当をベースアップへ、また大幅賃上げに向けて全厚労に団結して運動を進めよう」と訴えました。大会では第1号議案(総括・方針)、第2号議案(予算)とも満場一致で採択されました。

参加された役員・代議者の皆さんを始め、傍聴者が出来なかつた組合員の皆さんも、1年間お疲れさまでした。医療・福祉を取り巻く環境は依然厳しいですが、地域医療のためはもちろん我々の生活の為に、24年度も決意新たに頑張っていきたいと思います。

9.4

全厚連新理事長懇談と国会議員要請を行いました



倉林議員と懇談

9月4日(水)、全厚連新代表理事理事長、歸山好尚氏と全厚労3役にて懇談しました。新理事長就任へのあいさつに始

まり、春闘での賃上げが全国的に進まなかつた現状など伝え、また、現場の中で起こるハラスメント撲滅の要請を再度申し入れ、10月23日の要請もお願いをしてきました。
懇談では、地域医療の維持と労働条件の改善や、医療現場でのパワハラ問題や経営の難しさについて話をしました。
その他、全国の厚生連の経営状況、今後の対策についての情報交換を行いました。200床未満の病

院における労働条件の改善と地域医療の重要性について地方医療の現状と課題も話しました。
同日、国会の厚労委員も訪問し、不在の議員が多い中、倉林明子議員(共産)と大橋ゆうこ議員(社民)には直接要請することができました。
両議員とも医療を取り巻く厳しい現状に理解され、力になっていただけようお願いしました。
※10月23日は大規模な国会議員要請を計画しています。地元議員に訪問のアポを取るとスムーズです。

偶数月はデジタル配信!!

24年度全厚労ニュース発行計画

今年も、昨年に引き続き偶数月をデジタル配信することを教宣部で確認しました。デジタル号のプレゼント企画を工夫するなど検討中ですので、ご期待ください。

今回はデジタル号です。スマホからもアクセスできます。
皆さんの意見で紙面改革します。ご意見ドシドシお寄せください!

全厚労第72回定期大会

発言一覧

第72回定期大会では、各県からは17本、専門委員会から5本の計22本（内1本は文書発言）の発言がありました。特に24春闘での賃上げ要求の闘いが多く発言されました。また夜勤改善や、人員確保、地域医療再編についての課題も発言され、活発な討論を経て満場一致で24年度方針を確立しました。大会での報告と発言を一部抜粋し紹介します。



高知・由比智一代議員



福島・齋藤文子代議員



静岡・鈴木泰秀代議員



茨城・藤田周代議員

メッセージを寄せて頂いた組織・団体

●全国組合等

- 全日本国立医療労働組合
- 全日本赤十字労働組合連合会
- 全国労災病院労働組合
- 国家公務員共済組合連合会病院労働組合
- 全日本地域医療機能推進機構病院労働組合
- 公益財団法人日本医療総合研究所

●医労連・県医労連

- 北海道医療介護福祉労働組合連合会
- 青森県医療労働組合連合会
- 秋田県医療労働組合連合会
- 福島県医療労働組合連合会
- 茨城県医療労働組合連合会
- 東京地方医療労働組合連合会
- 新潟県医療労働組合連合会
- 富山県医療労働組合連合会
- 群馬県医療労働組合連合会
- 埼玉県医療介護労働組合連合会
- 神奈川県医療労働組合連合会
- 長野県医療労働組合連合会
- 福井県医療労働組合連合会
- 京都医療労働組合連合会
- 大阪医療労働組合連合会
- 奈良県医療介護福祉労働組合連合会
- 岡山県医療労働組合連合会
- 広島県医療労働組合連合会
- 福岡県医療労働組合連合会

●友誼組合・友好団体

- 全国労働組合総連合
- 鹿児島県農業協同組合連合会労働組合
- 全国農業協同組合労働組合連合会
- 全日本民主医療機関連合会
- 日本国家公務員労働組合連合会
- 全国生協労働組合連合会
- 国民の食糧と健康を守る運動全国連絡会
- 日本国民救援会中央本部 労働者教育協会
- 非核の政府を求める会常任世話人会
- 日本母親大会実行委員会
- 農民運動全国連合会
- あかつき印刷株式会社
- 日中友好協会

(順不同)

組織	発言代議員	発言内容 (抜粋)
1 秋田	奥井 明子	「ベースアップ評価料」を使い、調整手当（第二本俸）全職員一律6千円引上げ、日直業務に関する男女差統一の経過。
2 福島	齋藤 文子	秋闘での「介護職員・看護補助者処遇改善加算」の活用と、24春闘での「給料表の書き換えによるベースアップ」をこぼった闘い。
3 新潟	和田 祐輔	ストライキを構えた賃金闘争と、年間一時金の維持を約束させた闘い。
4 新潟	細谷 直樹	2交替夜勤（12時間と長日勤）導入問題、導入試行に伴う各支部での課題集約。一定のルール作りへの意見収集の取り組み等。
5 新潟	高橋 智章	地域医療再編に伴う病院の統廃合において、組合員の不利益を阻止する取り組み。
6 富山	水戸 達也	年末一時金闘争で55歳以降の暫定措置としての改善と、看護職員と薬剤師確保対策の取り組み。24春闘での20年ぶりのベア要求での闘い。
7 長野 (文書発言)	高橋ただし	24春闘でのベア要求と、年間固定臨時手当確保へ、中央待機集会所設定と長野駅前宣伝行動での闘い。
8 茨城	藤田 周	ベア獲得へ学習と宣伝を重視し、24春闘特別号発行や賃上げ署名でのムード作り。大衆団交の広がりや成果。ベア回答へ8年ぶりの時限スト決行等。
9 茨城	安本真理子	地域医療を守る課題について。なめがた地域医療センター、ミニマム体制の提案から問い直す、厚生連病院の意義。
10 神奈川	岡部 義秀	休暇の制限と残業申請制限の撤廃。退勤調査での実態把握の取り組み。
11 静岡	鈴木 泰秀	労組と「合意」のない通勤手当の一部改定（案）の導入撤回・協議継続申し入れ。「賞与の調整対象」撤廃や、「副業の承認」や「セルフケア休暇の新設」要求と取り組み。
12 愛知	山本 喜之	24春闘での4つの要求（年度末賞与・賃上げ・定昇・年間一時金）と、ベア評価料の賃上げ対象を全職員へ要求した取り組み。
13 岐阜	佐藤 雅俊	賞与の年間支給率の確保、様々な企画や情宣活動での2年連続で組合員数、組織率の増加。二つの病院の合併問題。
14 三重	田中 朗	4年ぶりの新人研修会を開催し100名が参加。看護集会所の開催でコミュニケーションスキルの学習。年度末一時金の確保やベア評価料の要求についての議論。
15 広島	今村恵利加	秋闘での年末一時金2次回答引き出しと、介護休暇の有休化。24春闘でのベア1万円と年度末3万円の回答勝ち取り。広島支部の団交・ビラ配り労働相談で大幅増員。
16 山口	田嶋 圭佑	24春闘でのベア12.5%を要求しての闘い。長年要求し続けた55歳以上の年間一時金の支給率改善。夜勤協定遵守と夜勤手当増額、人員確保の取り組み。
17 高知	由比 智一	ベア要求と数年ぶりのスト確立。ベア評価料手当支給回答について、組合試算でのベア要求の継続と、遡及の確約。組織拡大へ青年部を中心とした活動。
18 女性	齋藤由美子	母性保護月間の取り組み。横須賀で開催した第44回女性集会での学習や、2日目フィールドワークで米軍機の墜落事故の慰霊碑訪問や、横須賀軍港めぐりの取り組み。母性保護グッズとしてボールペン作成。
19 青年	児玉 光	青年集会「K's station in 金沢」の企画と運営。能登半島地震カンパとして取り組んだコーヒー財活の取り組み。
20 医療研	椎葉 衛	第40回医療研究集会の企画と運営。4つの分科会紹介と取り組み。41回医療研究集会の開催案内と呼びかけ。
21 看護	中村 優	「第35回看護集会 in 横浜」の企画と運営。同時開催した全厚労ナースウェブの取り組み。看護協会労働政策部との懇談や、厚生労働省との交渉について。
22 教宣	市川 貴之	全厚労ニュース企画の検討やデジタル化推進について。岐阜県厚生連の病院再編視察活動。役員強化セミナーの企画や運営。春闘討論集会の運営。

2024年度 全厚労役員

●中央執行委員長

岩本 一宏 (広島)

●中央副委員長

島 輝義 (秋田)

花澤 直樹 (長野)

岡村 秀人 (岐阜)

松田 純一 (山口)

●書記長

大栗 陽 (徳島)

松尾 晃 (本)

岡野 学 (本)

●中央執行委員

小見山 聡史 (北海道)

中村 悟 (秋田)

佐々木 崇 (福島)

大平 雅浩 (新潟)

向 慎司 (富山)

西澤 由美 (長野)

小川 誠貴 (茨城)

齊藤 美晴 (熊谷)

関谷 幸夫 (神奈川)

川合 宏明 (静岡)

井上 宗学 (愛知)

佐藤 雅俊 (岐阜)

●中央執行委員

池田 裕晃 (北海道)

中居 圭一 (富山)

清水 孝則 (長野)

二之宮 篤子 (静岡)

藤原 佑樹 (愛知)

土一 嘉久 (岐阜)

岡野 元保 (三重)

川田 祐生 (香川)

●会計監査

越崎 祐輔 (北海道)

関原 宏幸 (長野)

畑中 剛喜 (三重)

●退任された役員

小椋 瑞樹 (三重)

高本 奉彦 (広島)

小田 一毅 (山口)

黒澤 太郎 (香川)

島山 宗太郎 (徳島)

堀野 翔太 (高知)

中野 綾 (大分)

奥井 明子 (秋田)

小林 武雅 (長野)

沖 公平 (愛知)

大会役員

●議長

倉持 直人 (茨城)

池滝 和史 (三重)

西村 真弓 (徳島)

●議事運営委員会

★小見山 聡史 (北海道)

原 勝志 (長野)

沖 公平 (三重)

黒澤 太郎 (香川)

岡野 学 (中執)

●選挙管理委員会

★和田 祐輔 (新潟)

安本真理子 (茨城)

●大会事務局

万里 昌美 (徳島)

平野 吏貴 (三重)

岩谷小夜子 (北海道)

大友 浩介 (福島)

●大会書記

小松 宝広 (秋田)

船木 裕子 (福島)

●次期選挙管理委員会

三北 富山

関 信 長野

東海 愛知

★印は委員長

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第199回は北海道・岐阜をお願いします。



北海道 赤坂直哉さん

7月の定期大会で2期目となった赤坂中央執行委員長（旭川・麻酔科医）を紹介いたします。

旭川病院のみならず、札幌厚生や宗谷地域への応援と業務多忙な中、北厚労中央執行委員長として機関会議には必ず出席、広い視野で会議を纏めてくれます。常広市で開催した常任執行委員会時も20時のJRで札幌へ。乗り継ぎで旭川着0時30分（飛行機なら那覇空港着かも？）翌日は講演会の講師。超多忙な赤坂先生ですが、奥さまとお子さんとの時間も大切にしています。定期大会前日に開催した退任役員慰労会では「常任執行委員は妻や子どもを含めた家族。中央執行委員は自分の親・兄弟、組合員は親戚と思ひ活動している」との挨拶があり、大切な人を守るための活動がスタートしました。

岐阜厚生連で看護師として勤務しております成瀬です。本年度は岐厚労本部の書記長を務めさせていただきましたが、その期間中に待望の第一子が誕生したことで、労働組合役員としても育休を取得させていただきました。

夏季の団体交渉目前という大変な時期の4週間にも関わらず、他の役員が仕事を代行してくださいました。おかげで、大きな混乱もなく乗り切ることができ感謝でいっぱいです。

愛する我が子の成長に振り回されながら、次は自分がサポートに回って、組合内の働き方改革の一助となっていけたらと思っています。



岐阜 成瀬徹哉さん

読者の声

今年も、たくさんのおひまわりの種を蒔いたので太陽に負けないくらいに咲いて元気をもらっています。（福島）
コメントを拝見しただけでも元気を分けていたにいたるような気持ちになりました。大輪の花を咲かせたひまわりの写真をぜひ全厚労にも送っていただき他の皆さんにも元気を分けてください。楽しみにしています！（IC）

7月号能登地震の現場での状況、現状を改めて知ることができた。災害時の対応について考えさせられました。（富山）
今、全国各地で自然災害が多発しています。命を守るために対策や訓練が必要ですね。（KU）
娘が一歳になりました。職場の人が配慮してくれるおかげでなんとか働いています。育児も産休もありがたいことにとらえてもらえました。うちの職場みたいに子育てがしやすい環境になればと思います。（三重）
産休・育休に限らず、休みを取得するのは、お互

最近秋田・山形の豪雨災害が起きた。うちの病院でも豪雨で停電が起き、復旧までに様々なトラブルが起きていた。災害時の暴幹病院とうたっており災害への危機感が前に比べ増してきた。（岐阜）
災害拠点病院であっても実際どこまで機能するか分からない。普段から色々な状況を想定した訓練が必要だね。（OG）
い様なんだと思います。心にゆとりのある職場づくりをするのも労働組合の役割なんじゃないかな。（OD）

聞かせて・教えて!のコーナー

☆7月号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 7月号で一番興味があった面は？

最も票が集まったのが女性集会「心理的安全性」の学習講演と、K's金沢での「能登半島地震」についての記念講演が掲載された2面19票。次いで女性集会で行った神奈川県内の平和のフィールドワークなど1面14票、3面11票、4面7票でした。

質問2 夏本番!熱中症に気を付けながら...今年楽しみたい夏の予定は？

最も多かったのは「花火大会・夏祭り」23票!コロナ禍で、中止が相次いだ行事だけに楽しみにされていた方も多かったのでは。「海水浴・プール」は13票、「山・キャンプ」8票、「その他」気の合う友人とBBQ、海釣り、旅行など...皆さん夏をエンジョイできたでしょうか。

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 9月号で一番興味があった面は？

A=1面 B=2面 C=3面 D=4面

質問2 ズバリ!政府に対する要求は？

A=最低賃金引き上げ・地域間格差の解消
B=医療・介護・保育の充実
C=消費税減税、大企業・富裕層への課税強化
D=その他

全厚労X
全国の活動を
ポスト中!



全厚労HPIはこちら!
全厚労HPIはこちら!
全厚労HPIはこちら!



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品（図書カード又はクオカード）は必須事項です。

教宣部の つぶやき

労働組合の選挙は信任投票が主流です。責任を負ってくれる貴重な立候補者を皆で信任し団結するためです。ですから不信任を投じる人は少ないのです。私はたくさんの不信任票を獲得してきました。組織を執行する立場から言えば喜ばしいことです。「無関心にさせない」ことも役員としての務めだからです。（HT）

ザクロスワード

出題▶モロズミ勝

1	2	3	4	5	6
7			8	B	9
10				11	
12			13	14	D
15				16	
17	18		19	20	E
21			22		23
24				25	

答 A B C D E F

- タテのカギ
1 ……一升に金一升
2 胸まわり。バスト
3 家族や親類
4 乗車……。入場……
5 商品……
6 道ばた。……の石
7 首都はキョウ
8 クラシックの音楽曲
9 人生七十古来稀なり
10 9月の誕生日
11 コロナなどの病原体
12 豚の塩づけのくん製肉
13 ……カップ
14 つば、よだれ
15 収入より支出が多い
16 Mより小さいサイズ
17 ……に入りては……に
18 従え

ヨコのカギ
1 だんごなどを供えて満月をながめます
4 9月の第3月曜日は……の日
7 朝発行する日刊新聞
9 ……汁。水……画
10 シャイ。……な性格
11 カメやカッパの背中
12 ……婚。……三……四
13 陰気の反対語
15 医師や看護師の衣服
16 鳥獣を生けどる仕掛け
17 イブの夫の名は？
19 釣りの擬餌（ぎじ）針
21 イブセン作の戯曲『人形の……』
22 食用のカタツムリ
24 ……は嫁に食わずな
25 子ども向けの……図書

茨城・神奈川
静岡・岐阜
三重・徳島

それぞれに特徴ある大会を開催

各県定期大会に参加してきました(その2)

8月号に引き続き、全厚労から来賓参加した定期大会の様子を紹介します。8月から9月初旬に開催された6県です(順不同)。

静岡 どうしても集まりたい！ 一週延期の大会開催

9月7日、静岡厚生病院会 議室をメイン会場に、各支部をネットで繋いで開催された静岡労第50回定期大会に参加してきました。本来ならば前週に静岡労政会館にて、代議員ら約140名が集まる予定だったものが、台風10号の影響が長引き、新幹線の運休が続く中、やむなく延期を決定。集まって大会を開催したいとの決意が執行部の中でも強く、広い会場が見つかりませんでした。できるだけ新旧役員は、静岡厚生病院に集まる形式としたそうです。

当日は役員の皆さんたちが、慣れない会場で机イスや機材の設置、看板や組合旗の掲示も協力しながら準備する様子は、みんなでつくる定期



決意を述べる新役員のみなさん

神奈川 現場労働者の思い くみ上げる組織拡大へ！

神厚労定期大会が、8月17日15時よりアミュー厚木にて開催されました。神厚労は少数精鋭で、ベテラン揃いでもあるのでスムーズに議事が進行していき

ました。全厚労本部としても、今後も現場の思いを救い上げる大きな組織へと変貌する組織拡大に支援を強めたいと思えました。

(全厚労 大栗陽 記)



団結ガンパローで決意固める

茨城 地域医療守り、 ベア獲得に執念持って

8月31日、茨厚労第65回定期大会がJAとりで総合医療センターにてオンライン併用で開催されました。今回は行動心理士の若松真知子氏による記念講演も行われ、こころと体を健康に保つためのコツとして、「き・め・つ・の・や・い・ば」が大事だと話されました(コラム参照)。元気をもらった講演で、和やかな雰囲気の中、大会議案が満場一致で採決されました。

地域医療の崩壊につながりかねない「なめかた」縮小の問題では、住民とともに地元

の医療を安心して受けられる体制の維持とともに、はたらく組合員の権利と生活を保障する大きなたたかいであることとを再確認しています。

今春闘における「ベースアップ評価」を含めた賃金交渉は、23年ぶりのベースアップを勝ち取りたいと、現在も交渉が続いています。



宇留野委員長を先頭に団結ガンパロー！

大会は、宇留野執行委員長のもと、元気な「団結ガンパロー」で新年度の決意をあらたに締めくくられました。

(全厚労 花澤直樹 記)

記念講演から

き・気配り少し先を考えると、思いやり。謙虚でその場の雰囲気よくしようとする努力できる。

め・目配り周りを注意深く見ている。察知能力が優れている。気配り・自配り・心配りでも配り。積み重ね「壁」は成長しているからこそ現れる。乗り越えるP.O.M.E.が現状を変える。

の・のんびり・伸びしろ みんな違ったのんびりの仕方が。休日の過ごし方の見直しが良い仕事に。やる気人間関係の改善で「やる気が出る」こと多い。体を動かす・ルーティンを変えるでも出る。い・居心地の良さ 職場環境を良くする事がトップ・先輩の役目。教えてもらう側の姿勢も大切。ば・ばかになる時には「ばか」になることも。どうしても分り合えない人はいる。自分軸が大事。

岐阜 分野別分科会を開き、 新旧役員が情報交換

8月24日、岐阜労第65回定期大会が、長良川沿いのホテルパークにて朝10時から開催されました。議案提案に続き、各支部の代議員から活発な討議がなされ、お昼を挟んで、14時まで議事が執り行われました。

その後、各分科会(執行部、看護、女性、青年・情宣・会計)が開かれ、役員引継ぎを兼ねた情報共有が行われていま

ました。その後、各分科会(執行部、看護、女性、青年・情宣・会計)が開かれ、役員引継ぎを兼ねた情報共有が行われていま



大会中に開催する執行部分科会の様子

三重 理事長参加と50年以上の 歴史を持つ青年部に驚き

8月24日、三重県総合文化センターにて開催された三重労第71回定期大会に参加してきました。大会では三重県厚生連の理事長が来賓として招かれ、組合員の皆さんに経営

状況や今後の方針について丁寧説明されました。医療従事者が働きやすく、働き続けられる環境の労使協力が醸成されていると感じました。また同日午前中には第51

回青年部定期大会も開かれていたとのこと。青年部の定期大会があることに驚いたのですが、さらに51年前から開催されていることにも驚き、三重労運動のすそ野の広さを実感しました。貴重な大会に参加させていただき、三重労の労使協調や青年の育成など、多くの学びをさせていただきました。ありがとうございます。

(全厚労 大栗陽 記)

徳島 賃上げとともに、 組合員の福利厚生充実図る

ノロノロ台風10号が過ぎ去った9月7日、もう9月だと思えないほどの暑さの中、徳島グランヴィリオホテルで、徳厚労第44回定期大会が開催されました。みなさんもご存知の西村執行委員長の気合いの入った挨拶に始まり、決算・予算・方針と順調に採択され、最後に愛厚労から始まった(厚生連では、北海道が先)

最後に愛厚労から始まった(厚生連では、北海道が先) 福利厚生倶楽部への入会が説

明され満場一致で採択されました。説明では、非組合員との差別(区別)化を図るためだということ、今後の組合運営を考えさせられました。最後に、次期春闘でのベースアップと職場の環境改善への決意表明と、西村委員長のガンパローで終わりました。

大変引き締まった大会で、もしかしたら、ここが台風の目の中にあるのではないかと



西村委員長先頭に新年度役員の皆さん

思いながら、汗だくになり徳島を後にしました。

(全厚労 岩本一宏 記)



三重労青年部大会での役員紹介の様子

(全厚労 松田純一 記)